

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	収縮ひび割れ研究小委員会		主 査 名：三橋 博三 就任年月：2000 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄筋コンクリート工事運営委員会)		委員長名：田中 享二 主 査 名：梶田 佳寛
設 置 期 間	2000 年 4 月 ~ 2006 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの収縮ひび割れに関する既往の研究及び技術の調査 ・指針の策定 ・指針・同解説の発刊 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有		
	三橋 博三(東北大), 名和 豊春(北大), 野口 貴文(東大), 今本啓一(足利工大), 五味 秀明(電気化学), 鈴木 澄江(建材試験センター), 中村 成春(宇都宮大), 橋田 浩(清水建設), 湯浅 昇(日大)		
設置 WG (WG 名:目的)	収縮ひび割れ性能規定 WG: 指針改定(性能規定) 収縮ひび割れ仕様規定 WG: 同上(仕様規定)		
2005 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1 .(書名)鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針(案) ・同解説
講習会	1 .(名称)鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針 参加者数 約 700 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	無し
大会研究集会	1 .(名称)鉄筋コンクリート造建築物のひび割れ対策(大会研究協議会) (資料名) 同上 参加者数 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ul style="list-style-type: none"> 1 . 旧指針の大改定 2 . 同上解説の作成 3 . 講習会の実施
委員会活動の問題点 ・課題	1 . 予算が極めて限られており, 旅費もほとんど支給できない。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。